

時代にまっすぐ、技術にまじめです。

# 第2四半期 会社説明会

2019年12月7日



**日比谷総合設備株式会社**

〈証券コード 1982〉

**【ご注意】**

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれております。こうした記述は将来の業績を保証するものではなくリスクと不確実性を内包するものであります。将来の業績は、経営環境の変化等に伴い、本資料の予想数値とは異なる可能性があります。

# 会社概要

■創 立	1966年3月
■代 表 者	代表取締役社長 西村善治
■資 本 金	57億53百万円
■株 式	東京証券取引所市場第一部
■従 業 員	920名〔連結〕（2019.3末）
■売 上 高	700億円〔連結〕（2019.3末）
■所 在 地	東京都港区三田三丁目5番27号

## ■事業内容 ・子会社等含む

- ◆空調・衛生・電気・情報通信・各設備システムの設計施工
    - ◇設備機器の販売・・・・・・・・・・[日比谷通商(株)]
    - ◇設備機器の製造・・・・・・・・・・[ニッケイ(株)]
    - ◇生産設備設計施工保守管理・・[HITエンジニアリング(株)]
    - ◇施設メンテナンス・・・・・・・・・・[日本メックス(株)]
- 【連結子会社】  
【持分法適用関連会社】

# 沿革

## 1.社名の由来

「日比谷総合設備」という社名は、以下の背景を念頭に設立発起人会で協議の末に決定されました。

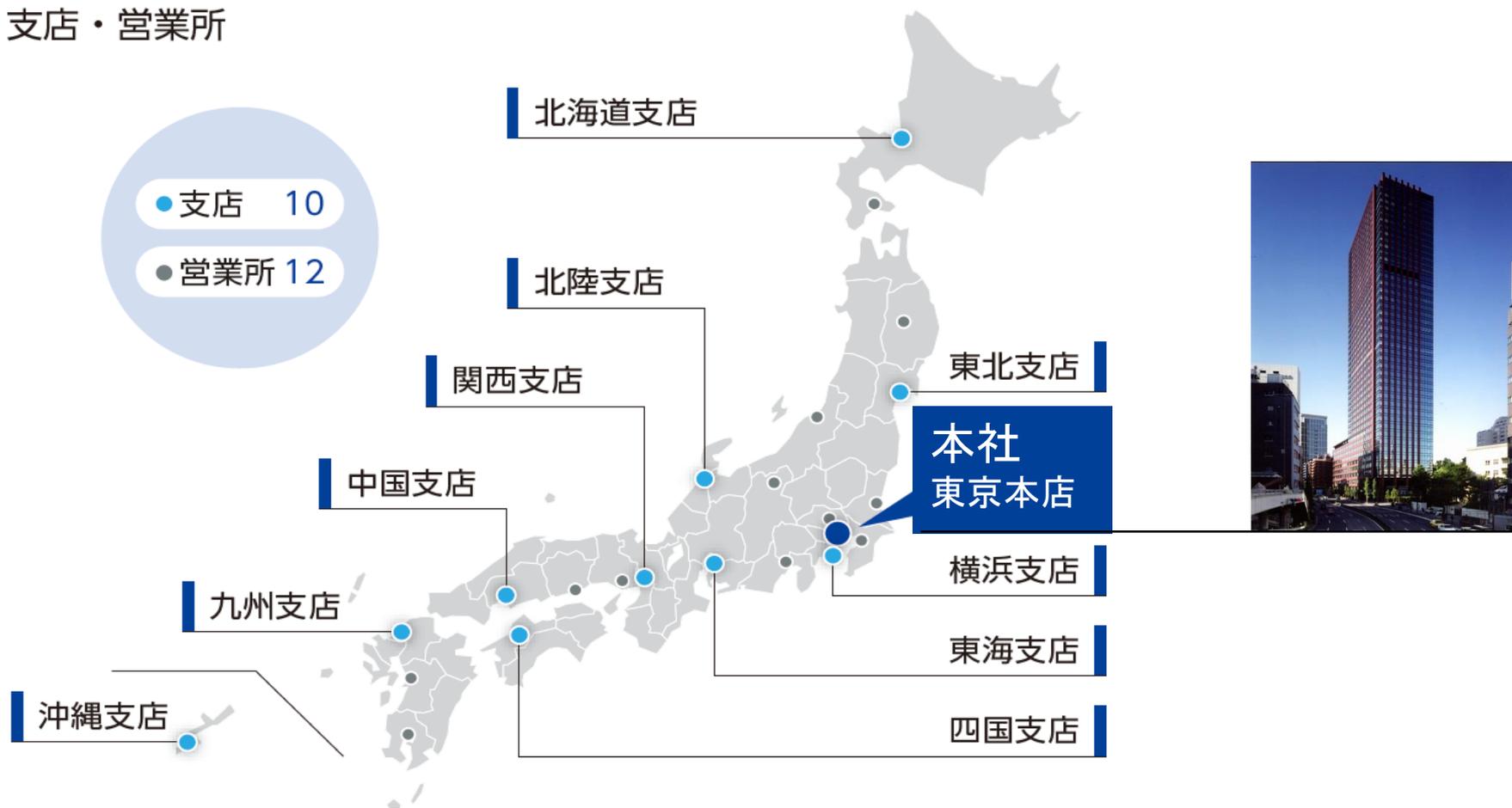
- 当時の社屋が日比谷界隈(第5森ビル)にあったこと
- 当社と縁の深い日本電信電話公社が当時日比谷公園の隣にあり、“日比谷本社”と呼ばれていたこと  
(現NTT)

## 2.日比谷総合設備の歴史

年 月	沿 革
1966年(昭和41年) 3月	創立
1966年(昭和41年) 7月	創業
1977年(昭和52年)11月	東京証券取引所市場 第二部に上場
1995年(平成 7年) 9月	東京証券取引所市場 第一部に上場
2016年(平成28年) 7月	日比谷グループ創業50周年
2017年(平成29年) 4月	第6次中期経営計画(2017年4月～2020年3月)スタート

# 支店・営業所

支店・営業所



# 業務概要

## 幅広い設備領域をカバー

### 【空気調和設備】



### 【給排水衛生設備】



### 【電気設備】



### 【情報通信設備】



## 建物ライフサイクル(LC)全般にわたるサービスメニューの充実

### 【企画段階】

- 各種調査・診断・コンサル
- 計画立案・簡易モニタリング
- 補助金活用・概算提案

### 【構築段階】

- 実施設計・積算
- 施工効率化・省力化
- 設備導入(新設・更新)

### 【維持・管理段階】

- 運用改善・チューニング
- 定期点検・保守
- ライフサイクルコスト削減

# 日比谷通商

商社

## ■ 空調・衛生・電気設備機器の販売 等

### 設備機器販売

#### ■ FMACS空調機



- ・ データセンター、サーバールーム用  
床置型空調機

#### ■ 各種設備機器



### エンジニアリングサービス

#### ■ 設備機器の点検・整備・修理



- ・ 設置前の調査、設置後の  
点検等トータルにサポート

#### ■ フロン回収資源化・再生処理サービス



- ・ フロン再生処理は破壊処理に比べてCO<sub>2</sub>排出量は12分の1

# ニツケイ

メーカー

## ■ 防火・排煙機器製造・入退室管理システム 等

ダンパー(ダクトの中間に取り付け風量等を調整する装置)

### ■ 止水ダンパー



◆冠水等によるダクトからの浸水を防止

### ■ 4方向リニアダンパー



◆4種の空気の流れを1台でコントロール

### ■ 超機密ダンパー

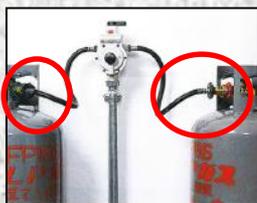


◆燻蒸ガス等が空調ダクトから他の部屋への拡散防止

ガスパー(プロパンガス放出防止器)



スパナ締め



### 【特徴】

◆不時作動防止ダンパー機構内臓  
(特許取得済)



手(ハンドル)締め



◆確実な作動

◆工事調整不要

入退室管理システム「NASCA」

### ■ NASCA使用例

◆カードリーダー、バイオメトリクス等  
様々なシステムと連動が可能



# HITエンジニアリング

## プラントエンジニアリング

## 生産・環境・建築設備のコンサル・設計・施工・維持管理 等

### ファインケミカルエンジニアリング

- ◆医薬品・食品工場の生産設備、廃水処理設備等



### 建築設備エンジニアリング

- ◆医薬品・食品工場の空調・衛生・電気設備等



### メンテナンス維持管理

- ◆生産設備機器の定期メンテナンス、緊急駆け付け・修繕等



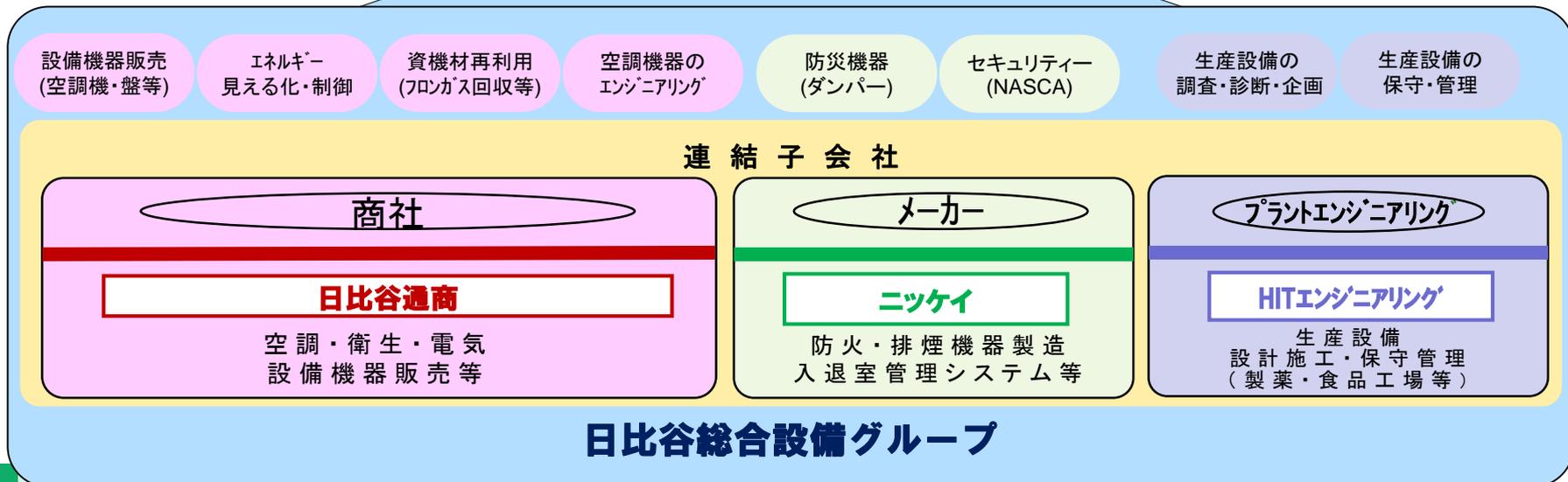
### 医薬品関連の物品販売

- ◆クリーンウェア
- ◆医薬品製造生産設備の洗浄剤、フィルター、検査機等



# 日比谷グループのバリューチェーン

『グループシナジー追求』による“LCトータルソリューション”の実現



## 主な竣工・施工中物件

---

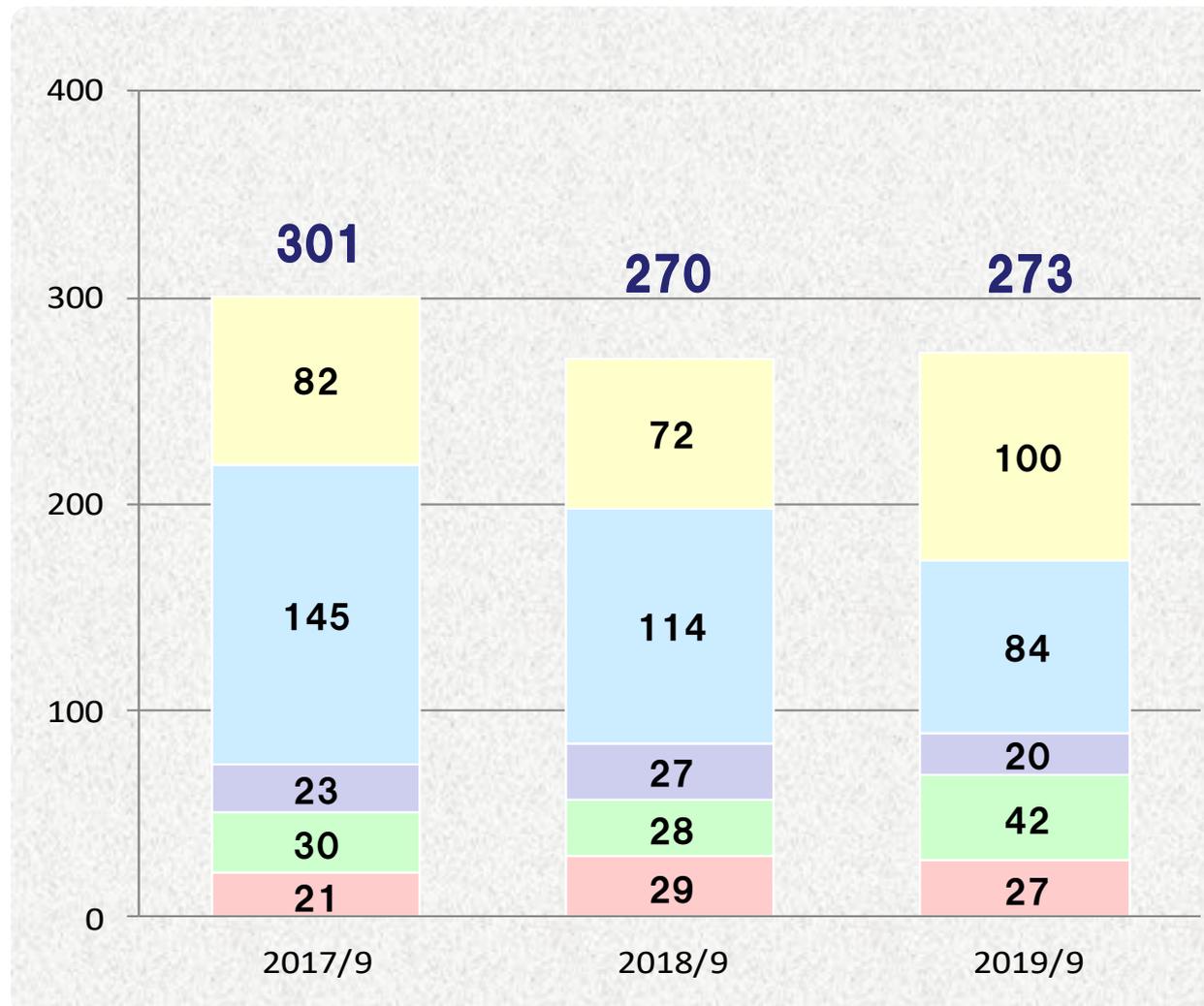
【 基本戦略 】 LCトータルソリューションの高度化 （注力領域別受注状況）

【 注力領域 】



【 受注額（単体）の推移 】

（単位：億円）



# ホテル



《オークラ・ランタン》の名で親しまれた、切子玉をモチーフにした照明等、本館ロビーを精緻に復元

1962年開業に際し掲げられた「海外の模倣ではなく、世界に通じる日本独自のホテルの創造」を見事に叶え、継承と進化を両立させ新生オープン



<メインロビー>



<Okura Fitness & Spa>

The Okura Tokyo	
所在地	東京都港区
延床面積	180,905㎡
規模	地上41階/塔屋2階/地下1階
当社施工	給排水

# ホテル/複合施設

緑、眺望、感動の最前席  
都心の別荘地「神宮外苑の杜プレミア」



三井ガーデンホテル神宮外苑の杜プレミア

所在地	東京都新宿区
延床面積	15,800㎡
規模	地上13階
当社施工	空調

渋谷の中心からムーブメントを発信し、  
新たな文化を生み出すステージ



渋谷スクランブルスクエア第I期(東棟)

所在地	東京都渋谷区
延床面積	181,000㎡
規模	地上47階/地下7階
当社施工	空調・給排水

# オフィス/その他施設

「日本トムソン株式会社」本社オフィスビル



日本トムソン株式会社本社ビル	
所在地	東京都港区
延床面積	5,230㎡
規模	地上8階
当社施工	空調・給排水

人々の健やかな「暮らし」を創造する、  
研究・開発拠点



エア・ウォーター「国際くらしの医療館・神戸」	
所在地	兵庫県神戸市
延床面積	5,554㎡
規模	地上5階
当社施工	空調

# オフィス



(仮称)麴町五丁目計画

所在地	東京都千代田区
延床面積	48,221㎡
規模	地上21階／塔屋1階／地下1階
当社施工	空調・給排水



三田三丁目・四丁目地区市街地再開発事業 複合等-1

所在地	東京都港区
延床面積	200,541㎡
規模	地上42階／地下2階／塔屋2階
当社施工	空調

# ホテル/医療施設



有明北3-1地区計画B-1棟	
所在地	東京都江東区
延床面積	84,265㎡
規模	地上16階/地下1階/塔屋1階
当社施工	空調・給排水



藤田学園 岡崎医療センター	
所在地	愛知県岡崎市
延床面積	35,000㎡
規模	地上7階/塔屋1階
当社施工	給排水

# その他



ハーモニーTMKニセコ花園レジデンス計画	
所在地	北海道虻田郡倶知安町
延床面積	32,660㎡
規模	地上8階／地下2階
当社施工	電気



新宮下公園整備事業	
所在地	東京都渋谷区
延床面積	40,086㎡
規模	地上18階／地下2階／塔屋1階
当社施工	空調



**2020年3月期  
第2四半期 決算概要**

---



# 決算概要（連結）

- 受注高については、概ね前年同期並みの水準
- 新築大型工事の進捗が売上に寄与し、増収
- 利益は、前年同期比改善

（単位：億円）

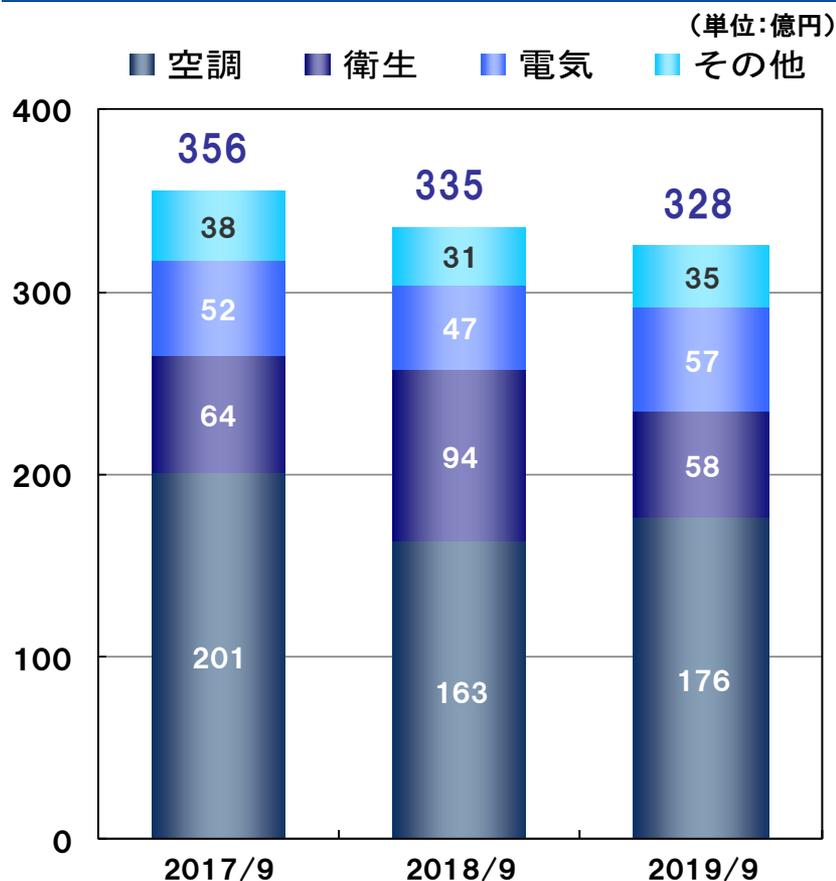
	2017/9 実績	2018/9 実績	2019/9 実績	前年同期比 （％）	2020/3 年度計画	第6次中計3カ年 各年度目標値
受注高	356.5	335.2	328.3	△2.0%	750	750～
売上高	277.0	269.2	285.7	6.2%	750	750～
営業利益	7.0	△11.6	△3.2	—	40	40～
経常利益	9.1	△10.7	△1.5	—	50	50～
親会社株主に帰属 する四半期純利益	50.0 <sup>(※)</sup>	△8.5	△1.4	—	30	30～

（※）持分法適用関連会社日本メックス㈱株式売却に伴う投資有価証券売却益（特別利益43億円）を含む

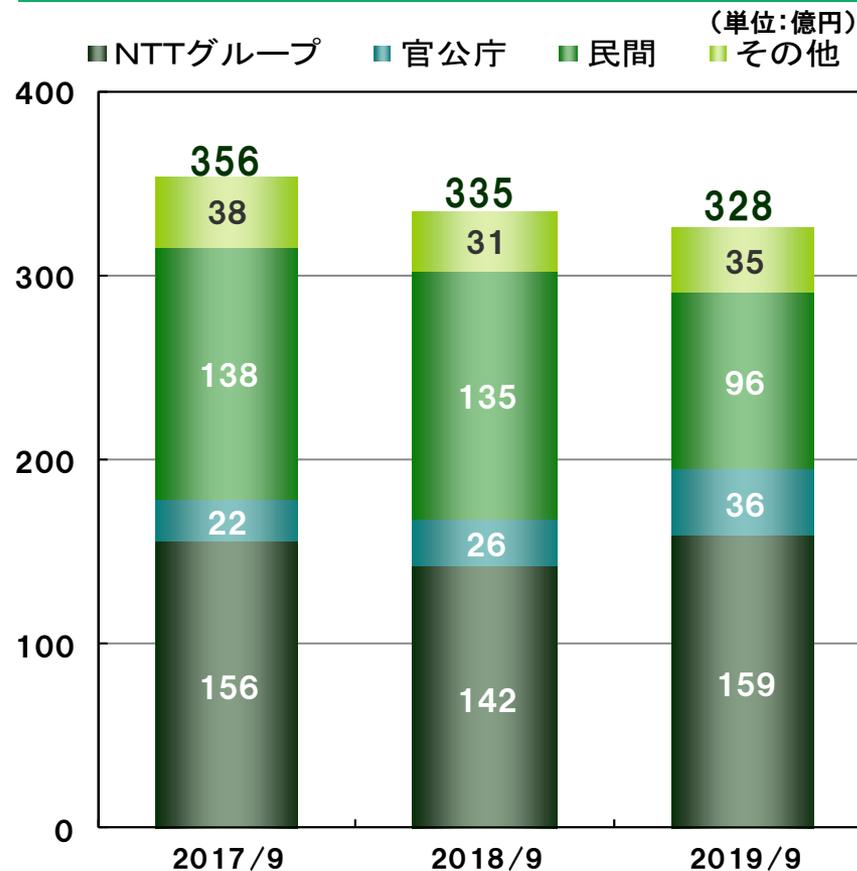
# ■ 受注高 分野別・顧客別（連結）

■NTTグループが順調に増加し、引き続き300億円台を確保

## 受注高 分野別



## 受注高 顧客別

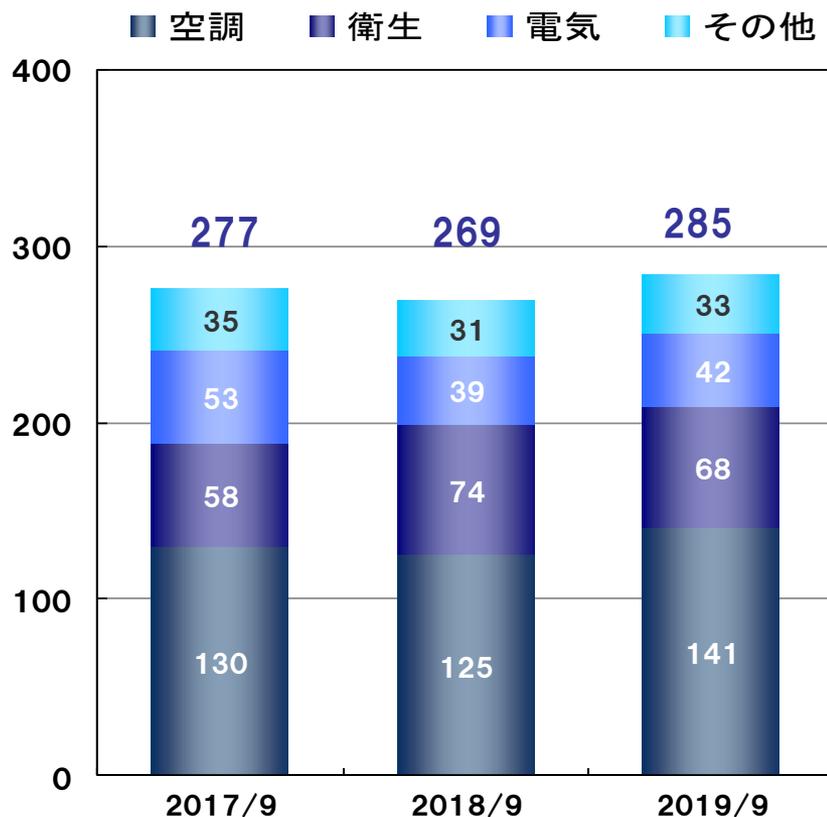


# 売上高 分野別・顧客別（連結）

- 新築工事を中心に民間が大きく増加、NTTグループも前年同期比増加
- 年度計画に対し、概ね順調に推移

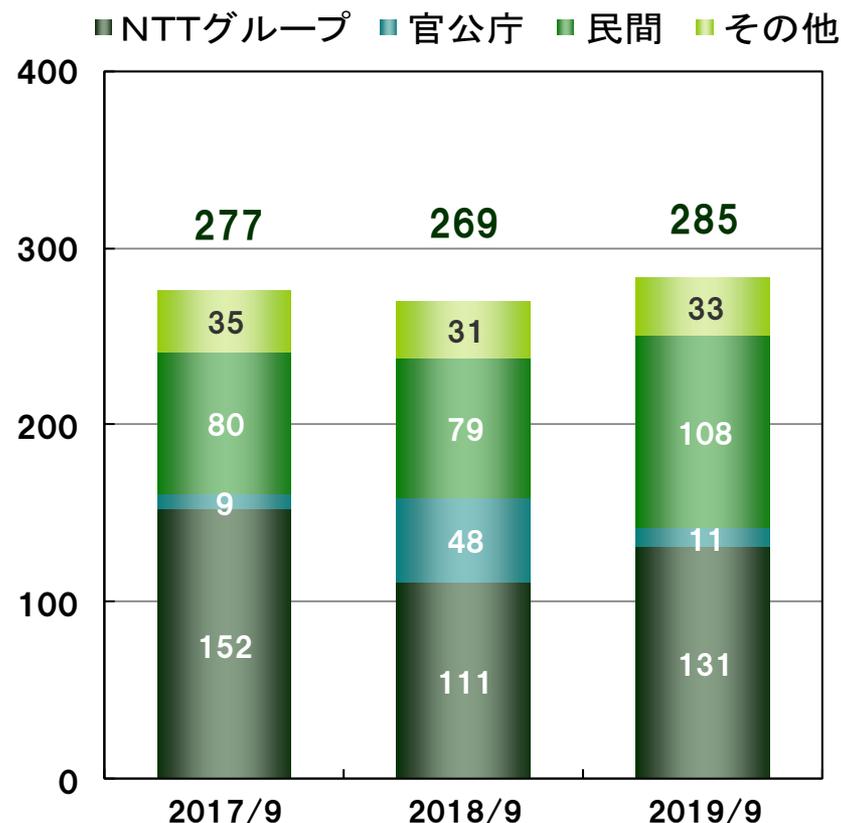
## 売上高 分野別

(単位:億円)



## 売上高 顧客別

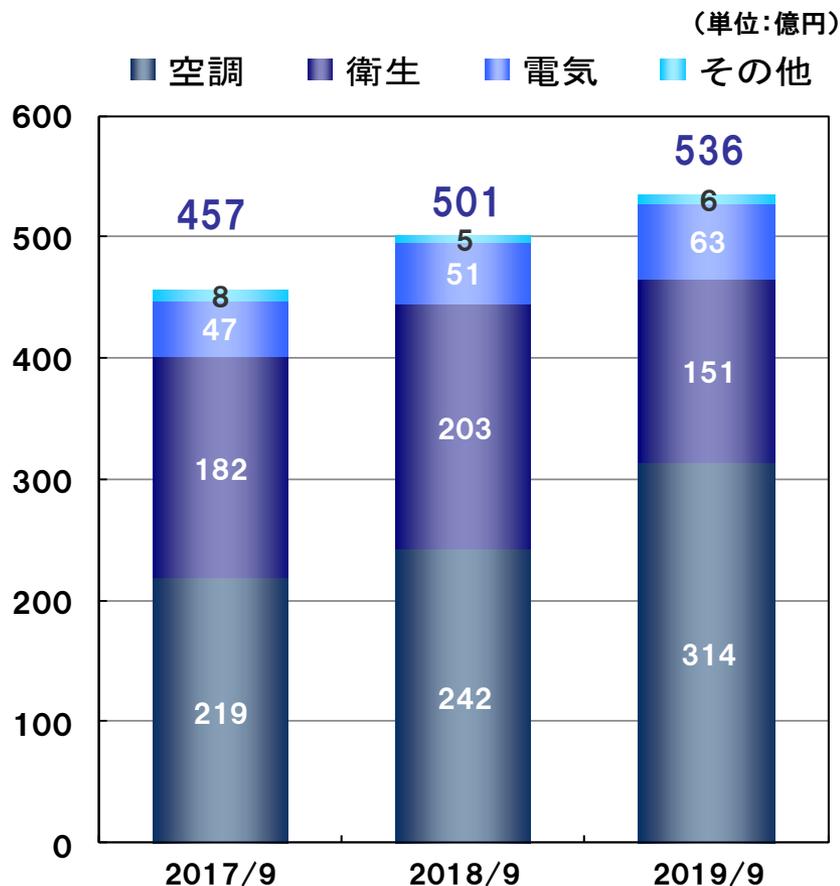
(単位:億円)



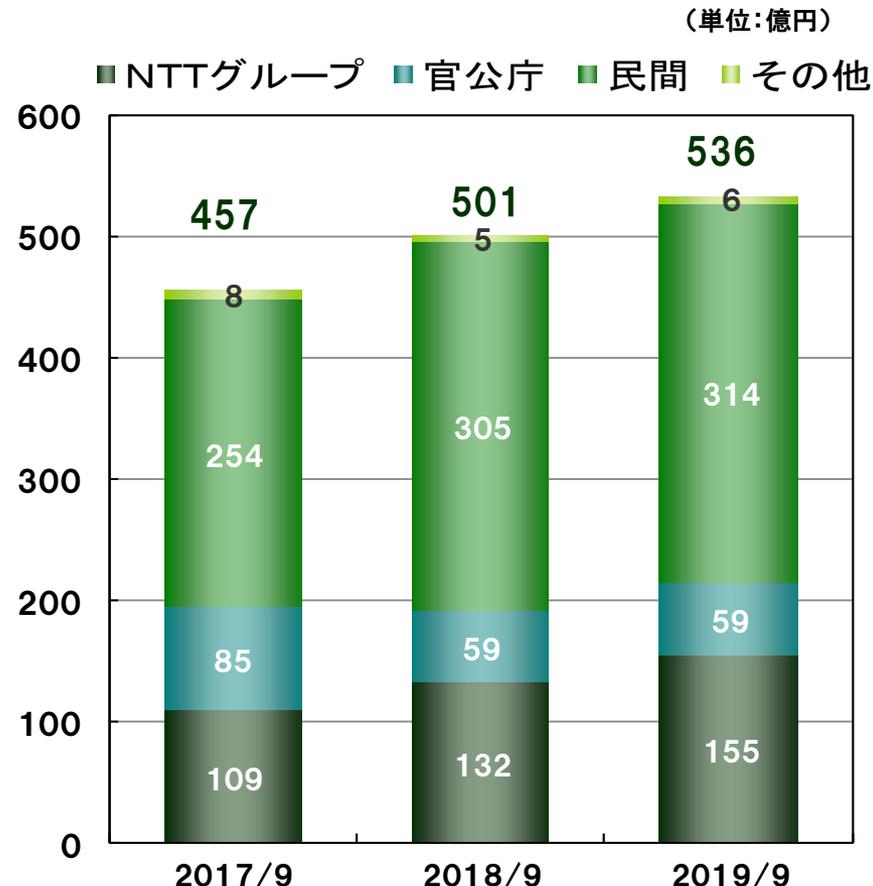
# 手持ち工事高 分野別・顧客別（連結）

- 民間の新築工事を中心に手持ち工事は引き続き高水準
- 下期以降に一定の完成を見込む

## 手持ち工事高 分野別



## 手持ち工事高 顧客別



# 損益計算書（連結）

## ■前年同期比 売上総利益率回復

（単位：億円）

	2017/9 実績	2018/9 実績	2019/9 実績
売上高	277.0	269.2	285.7
売上原価	231.8	242.2	250.8
売上総利益	45.2	26.9	34.9
売上総利益率	16.3%	10.0%	12.2%
販管費	38.1	38.5	38.1
営業利益	7.0	△11.6	△3.2
営業外収支	2.0	0.9	1.7
経常利益	9.1	△10.7	△1.5
特別損益	45.2	—	0.3
法人税等	4.3	△2.1	0.2
親会社株主に帰属する 四半期純利益	50.0	△8.5	△1.4

	2020/3 年度計画	第6次中計3ヶ年 各年度目標値
売上高	750	750～
営業利益	40	40～
経常利益	50	50～
親会社株主に帰属する 当期純利益 (ROE)	30 (5.0%)	30～ (5.0%～)

# 株主還元施策の状況

## 基本方針

- 第6次中期経営計画の利益目標をベースとし、株式配当に重きを置きつつ、株主還元の一環として機動的に自己株式を取得する（9年連続で年度当初に自己株式取得を決定）

## 株主配当金

【2020年3月期】

- 計画通り1株につき年間80円配当とする予定
  - ▶ 中間配当金は1株当たり40円とする

## 自己株式の取得

【2020年3月期】

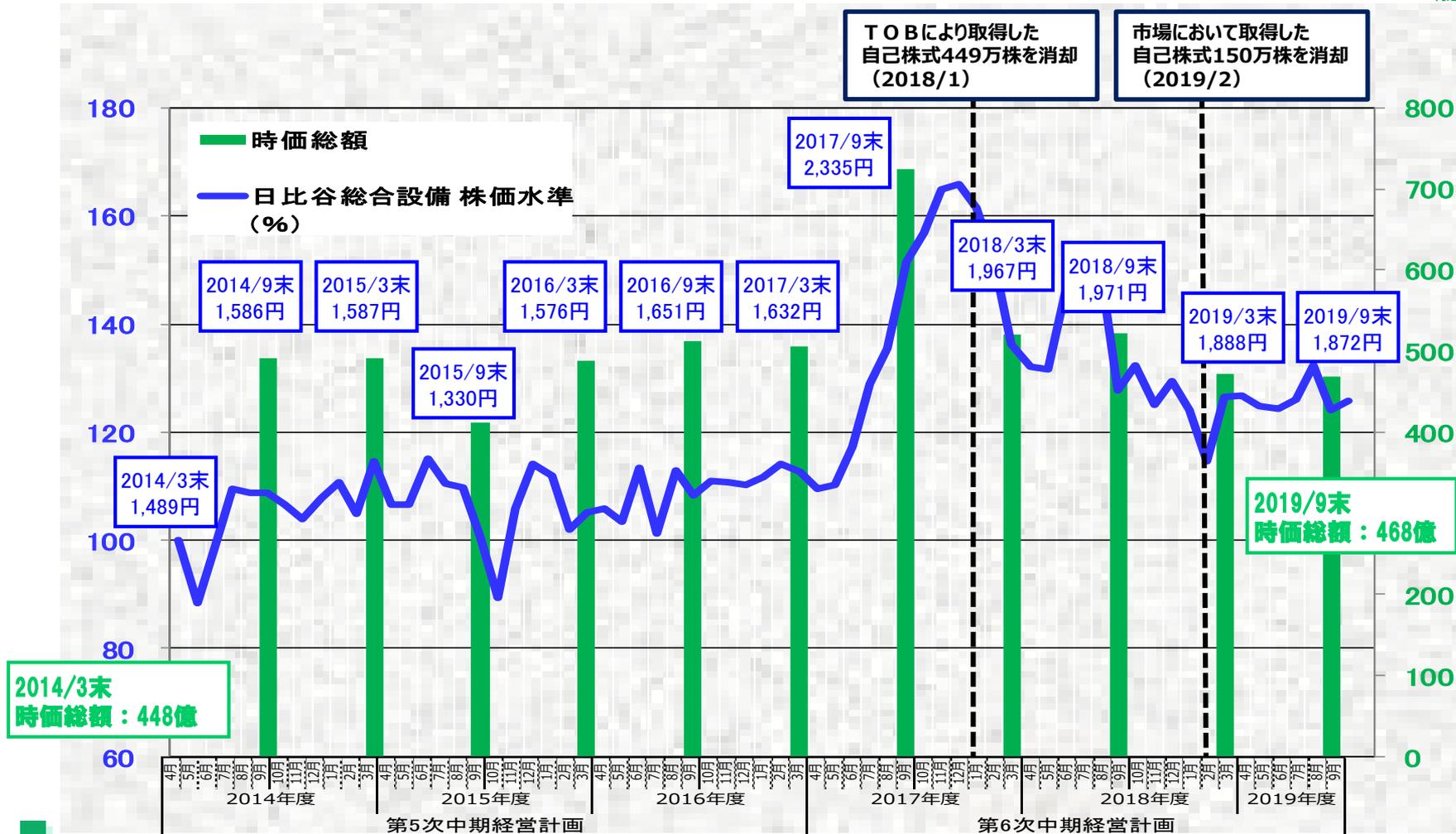
- 年間取得株 30万株 5億7千万円
  - ▶ 上半期取得実績 9万3千株 1億7千7百万円
  - （進捗率） (31.1%) (31.1%)

# 株価・時価総額推移(～2019/9末)

株価は2014年3月末終値を基準とした値動きの推移

(%)

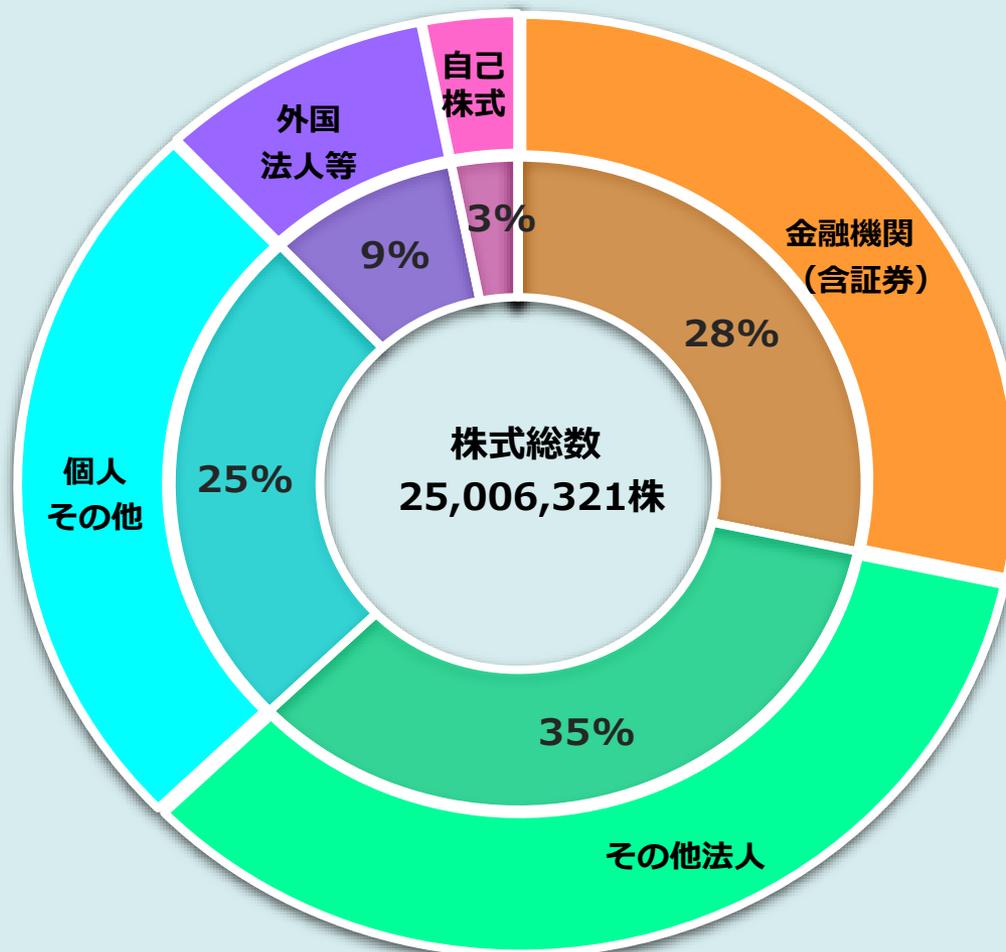
(億円)



# 株式の状況 [株主構成]

■ 2019.9末 株主数 : 3,131 名

■ 発行済株式の総数 : 25,006,321 株



# 第6次中期経営計画と 上半期の実施状況

---

【第6次中期経営計画 2017年4月～2020年3月】

# 第6次中期経営計画(2017.4~2020.3) 基本方針・基本戦略

## 第6次中期経営計画 基本方針

長期的かつ安定的な事業の継続と発展を目指した  
“企業体質変革の定着と強化”

## 第6次中期経営計画 基本戦略

### 人財とICTへの投資による働き方改革

- 人材の確保・育成・高度化
  - ・継続的成長の実現に向けた人材確保
  - ・各種研修制度の充実
- ダイバーシティへの取り組み
  - ・女性活躍推進
- ワークライフバランスの実現
  - ・現場サポートセンターの構築
- 競争優位性確保・業務効率化
  - ・ICT活用による現場管理の効率化・高度化

### LCTータルソリューションの高度化

- スtockビジネスの拡大・拡充
  - ・LCTータルソリューションの深化による機会拡大
- 日比谷グループ連携
  - ・各社の機能を融合し、エンジニアリングサービスを展開
- NTTグループとのコラボ営業
  - ・NTTグループ各社との保有技術組合せによりソリューションメニュー拡大
- アライアンス活用
  - ・アライアンスパートナーとの協働による提案領域拡大

## ■ 第6次中期経営計画(2019年度実施状況)

### 人財とICTへの投資による働き方改革

#### ■ 働き方改革に向けた取り組み

(P26)

#### ■ ICTを積極活用し、業務効率化と協力会社の安定確保

(P27)

#### ■ 現場のICT活用による業務効率化、リスク対策体制を強化

(P28)

## 働き方改革に向けた取り組み

### 『働き方改革ワーキンググループ』を中心とした取り組み事例

#### ■ “現場の、現場による、現場の為の働き方改革”



- ・施工現場の生産性向上、業務効率化
- ・社員の健康増進

#### ▶ 各種研修の実施



<建設業働き方改革セミナー>



<コミュニケーション研修>

#### ▶ 女性キャリアデザインプロジェクト

女性コミュニティの促進



<女性同士の対話会>



<女性社員による現場見学会>

#### ▶ 女性活躍推進法に基づく「えるぼし(2段階目)」を取得



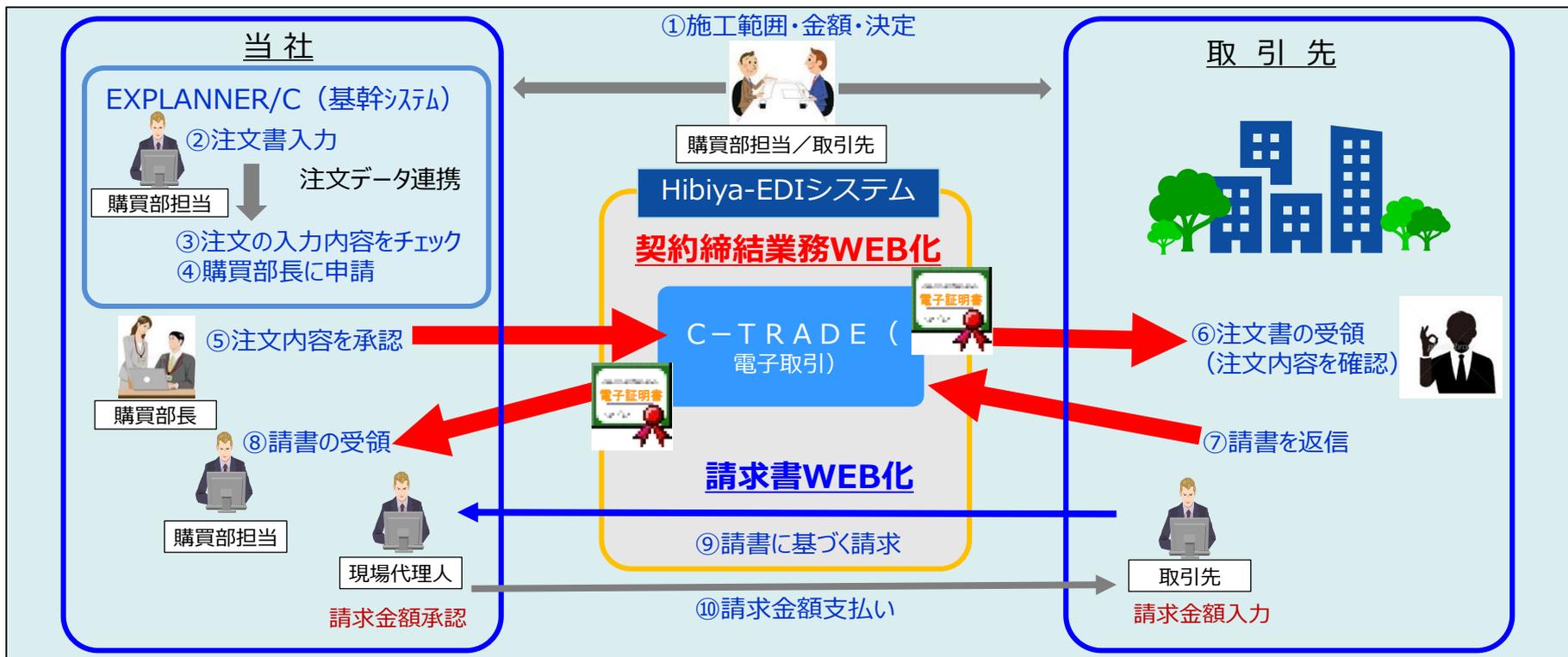
基準5項目中4項目(1~3,5)を達成

- 1.採用
- 2.継続就業
- 3.労働時間などの働き方
- 4.管理職比率
- 5.多様なキャリアコース

▶ 女性活躍推進行動計画に基づき、採用者に占める女性割合20%以上を目指す(直近3ヶ年実績は25.9%)

# ICTを積極活用し、業務効率化と協力会社の安定確保

## 【Hibiya-EDIシステムの進化】請求書に加えて、注文書WEB化機能も追加



### 当社メリット

- ・契約の早期締結による業務効率化
- ・協力会社との関係強化
- ・書類の改ざん防止等でコンプライアンス強化

### 効率化による 関係強化

### 取引先メリット

- ・契約の早期締結により計画的に作業員を配置
- ・業務軽減による生産性向上(押印、書類発送等)
- ・印紙税及び送付手数料等のコスト削減

# 現場のICT活用による業務効率化、リスク対策体制を強化

## 各部と連携した現場ヒアリングとフォロー、ICT有効活用による現場効率化

### 【現場の進捗・検討事項を早期にヒアリング及びフォロー】

- 工事、調達部門長が現場に赴き、工程進捗、変更対応を確認
- 施工体制、協力会社の確保をヒアリングし、フォロー実施
- 状況を見極め、施工経験豊富な品質アドバイザーの設置等を手配



<Face to Face現場ヒアリング>

### 【スケジュール管理、チャット等アプリ活用による効率化】



<作業員の当日作業の共有・把握>



### 施工打合せ

### 施工

### 引渡

### 【簡単なセッティングで複数名と】



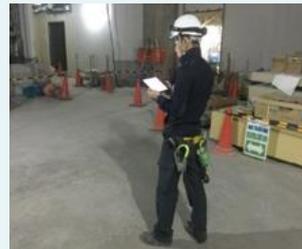
<ミーティングアプリの活用>

### 【レーザー墨出し機によるインサート墨出し作業】



<精度向上>

### 【図面等、紙媒体からタブレットへ】



<ペーパーレス・迅速な情報共有>

### 【かさばる資料をデータ化】



<バーチャルツアーマニュアル>

### 【タブレット端末等のICT活用による業務効率化】

- ◆ 情報共有の迅速化
- ◆ 様々なシーンに合わせたアプリの活用
- ◆ 各現場へ水平展開を図り業務時間短縮

## 第6次中期経営計画(2019年度実施状況)

### LCトータルソリューションの高度化における取り組み事例

#### ■ 省CO<sub>2</sub>事業への取り組み

(P30)

#### ■ 自治体ニーズ(防災・省CO<sub>2</sub>等)へアライアンスで対応し、リニューアル工事を受注

(P31)

#### ■ LCサービスセンター新設により“ストック提案”の深化を図り、受注拡大を実現

(P32)

## 省CO<sub>2</sub> 事業への取り組み

### 長野県下全域の施設に対し照明のLED化実施

▶ 都道府県として、大規模な複数施設へバルクリースを活用した省CO<sub>2</sub>事業は、全国初の取り組み

#### <長野県・照明LED化推進事業概要>

バルクリースを活用し、県有施設照明のLED化による省CO<sub>2</sub>化

#### 【事業費総額】

▶ 約3億円

#### 【目的】

- ▶ 県有施設の省CO<sub>2</sub>化と電気量削減
- ▶ リース活用による費用の平準化

#### 【工期】

▶ 2018年7月～2019年9月(警察署、交番の照明LED化)



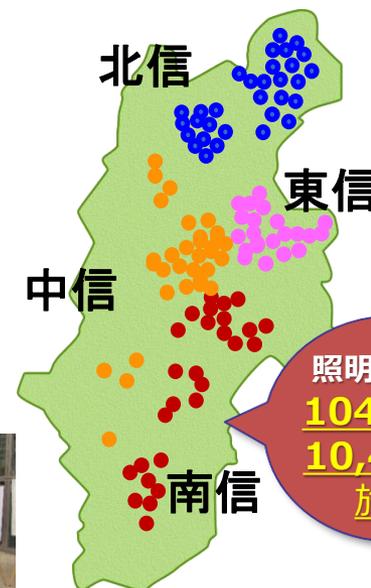
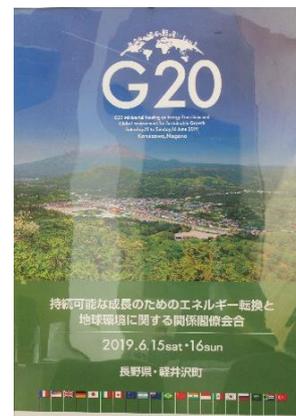
#### <事業体制>

事業組成・金融	MUFG 三菱UFJリース株式会社
設計・建設・検証	日比谷総合設備株式会社
設計・建設	地元企業6社

#### <当社の具体的な役割>

▶ 既存設備の省CO<sub>2</sub>化に向けた調査・導入(施工)と維持管理

○長野県で開催された「G20気候持続可能性作業部会 公開セッション」で紹介



照明LED化  
104施設  
10,487灯  
施工

今後は当社の実績とノウハウを自治体ニーズへ展開し、**自治体CO<sub>2</sub>削減事業を全国に水平展開**

# 自治体ニーズ (防災・省CO<sub>2</sub>等) へアライアンスで対応し、リニューアル工事を受注

## 情報センター真鶴 自立・分散型エネルギー設備等導入事業

神奈川県足柄下郡真鶴町 情報センター真鶴



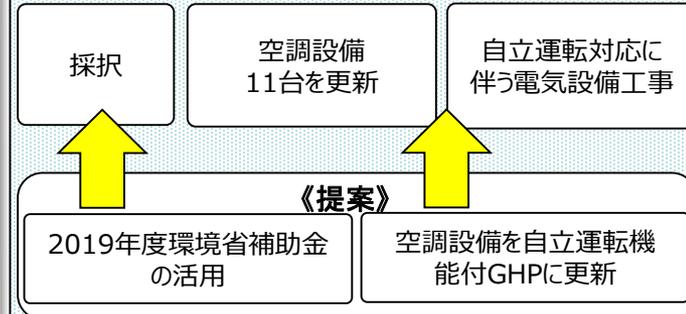
### 《ニーズ》

真鶴町地域防災計画における「避難場所指定」に基づく設備対応

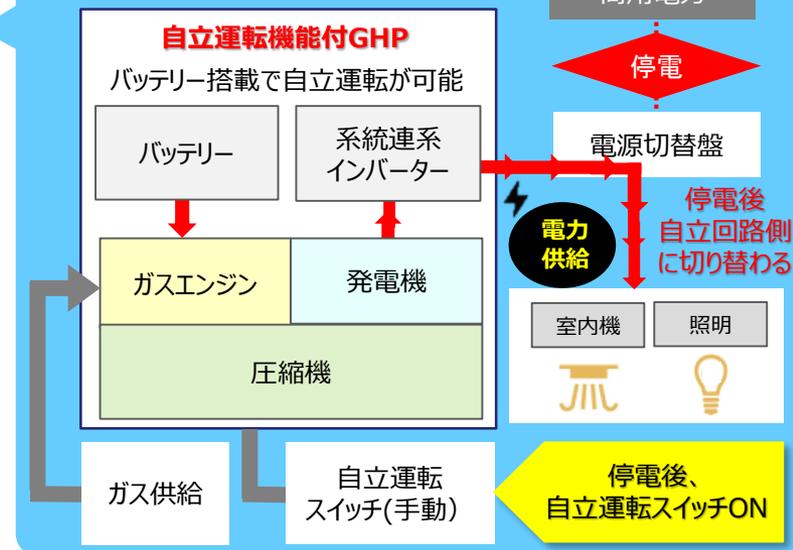
既設空調機の老朽化 (20年強) に対する整備更新

省エネ、ランニングコスト低減に配慮したリニューアル

### 《提案～受注》 2019年度



### システムイメージ



2018年度

バルクリース調査事業・  
導入事業を実施  
工事の提案、施工・安全管理等  
合わせた総合技術の評価

信頼感の醸成

建設コンサルタント  
(設計・工事監理等)



日比谷総合設備(株)  
(代表・施工)

### <期待される効果>

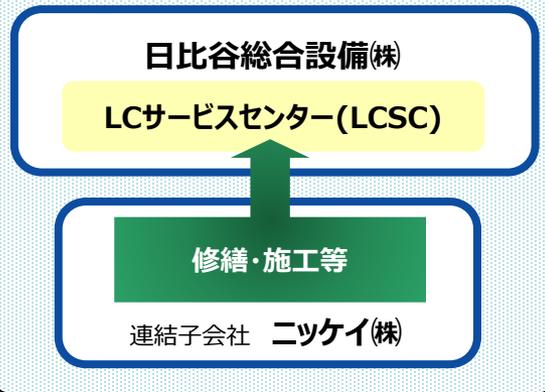
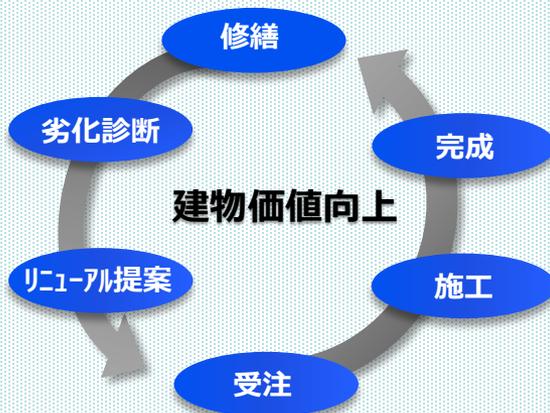
- ◆ 温室効果ガス排出抑制 (CO<sub>2</sub>削減)
- ◆ 災害時でも避難施設等で照明・空調等が利用可能

# LCサービスセンター新設により”ストック提案”の深化を図り、受注拡大を実現

## LCサービスセンターの拡充でリニューアル工事拡大

2018年11月

- 日比谷にLCサービスセンターを新設
- 竣工後サービスを集約



- サービス体制を強化し、保守修繕業務を起点に改修提案
- LCSCの竣工後サービス業務を効率化

ワンストップで、竣工～リニューアルまでのきめ細やかなサービス体制

日比谷総合設備(株)

LCSC

[サービス体制強化]

- 修繕・点検を通じた早期情報収集から改修提案

[業務効率化]

- 顧客窓口集約による対応迅速化 (受付メール新設等)
- タブレットの活用 (協力業者と共有サーバーを活用し、情報漏洩リスクを軽減 等)

2019年上期実績

- 担当ビル数並びにテナント工事受注がアップ

ゴールドカスタマー S社様からの竣工後工事受注実績

(単位:百万円)



※連結ベースの受注実績

# 参考資料

---

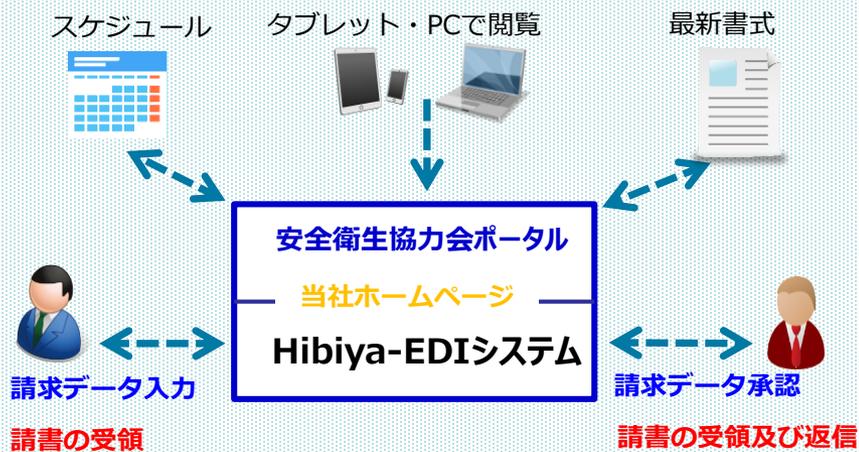
## 協力会社との業務連携効率化等

### 協力会社との業務連携効率化とコミュニケーション推進による関係強化

<当社ホームページの活用>

#### ■ 協力会社に提供すべき情報を1箇所にまとめた安全衛生ポータルサイトの構築

※最新情報を共有できることによる業務効率化、出戻防止



#### ■ 「Hibiya-EDI」システムによる請求書、注文書WEB化

※郵送、持参などの時間・費用の削減、処理・確認作業時間の削減等による効率化

<協力会社との更なる関係強化>

#### ■ 日比谷マイスター制度の導入

本年度は34人のマイスターを認定



日比谷マイスター認定マーク

<日比谷マイスター認定授与式>

- ・優秀な技能者を評価し、工事の担い手を確保
- ・技能労働者の処遇改善とモチベーションアップ

#### ■ 協力会社との意見交換会開催及び講習会の共同開催



<協力会社との意見交換会>



<クレーム撲滅講習会>

# 日比谷情報広場にてセミナー開催

## 「ファシリティマネジメントに関する」セミナー



### 【セミナー概要】

- 働き方改革、サステナビリティ、ウェルネス、BIM活用などのキーワードと関連しつつ、FMの重要さは高まる中、FMがもたらす価値共創を、さまざまなアプローチで考察することを目的に開催

### 【セミナー内容】

- 基調講演「FMの基本と実例からFMの楽しさを知る」
- 「BIM×FM連携による施設情報マネジメント」
- 「FMのデジタル化と維持管理データの活用」
- オフィスのFM評価ツール「ワークプレイスサーベイ」

## 「IoTおよびAIの活用に関する」セミナー



### 【セミナー概要】

- 近年、進展が目覚ましいIoT(モノのインターネット)やAI(人工知能)を、キーワードに各社の技術や取り組みを紹介

### 【セミナー内容】

- 「Digital Twins実現へ期待するExBeacon等取り組み技術紹介」
- 「オープンなシステムでIoTを支援するビルオートメーション・ソリューションDBMCS」
- 「AIを活用した省エネナビゲーションシステム DiAs」
- 「街づくり、スマートコミュニティの取り組み事例」

# 天然ガスコージェネレーションシステム

当社の天然ガスコージェネレーションシステムを地方自治体が温泉宿泊施設に導入

■ 未利用エネルギーの有効利用により施設の6割の電気をまかない運営コスト削減、省CO<sub>2</sub>達成

＜地方自治体＞ 島田市

人と産業・文化の交流拠点  
水と緑の健康都市



「再生可能エネルギーの先進都市」を目指す

## 保有温泉施設での課題

温泉から噴出する天然ガス  
(メタンガス濃度86%)を

大気放散

提案・採用

当社保有技術・ノウハウ

天然ガスコージェネレーション  
システムによる発電設備  
導入と排熱利用

＜新設＞

コンプレッサー

ガスホルダー

コージェネレーション装置  
停電対応型

川根温泉  
ホテル・入浴施設

宿泊施設に  
供給(100kW)

温泉給湯に  
活用(155kW)

電気

熱

温泉井戸  
(自噴)

ガスセパレーター

＜温泉水＞

＜温泉水＞

# データセンター向け小規模電算機向けキャッピング

小規模向けの電算機室に対して柔軟なキャッピングを提供

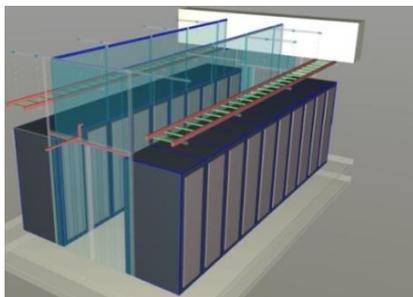
《概要》

空調効率の向上  
(ラックの給気面温度を均一化)

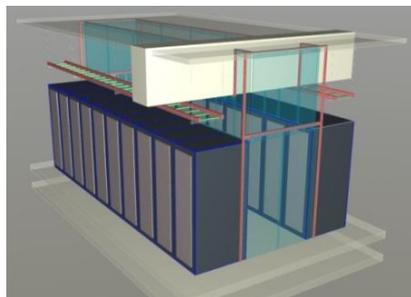
設置環境に応じた柔軟な施工

コストの低価格化(汎用シートを採用)

-提案例-



【キャッピングイメージ (天井あり)】



【キャッピングイメージ (天井なし)】

-施工例-

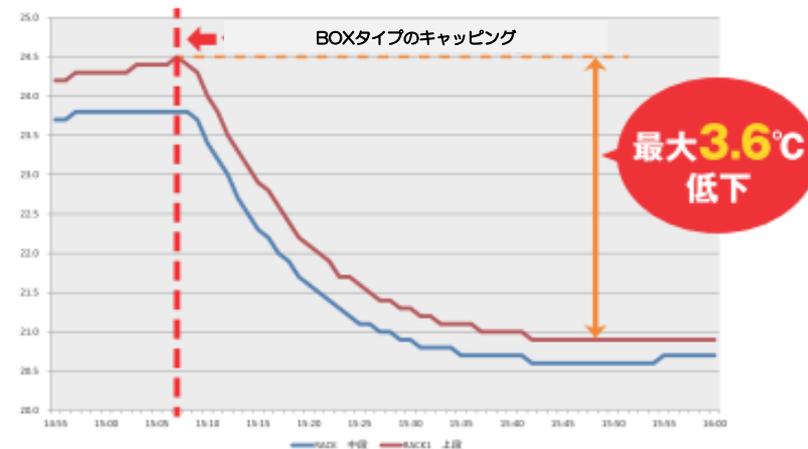
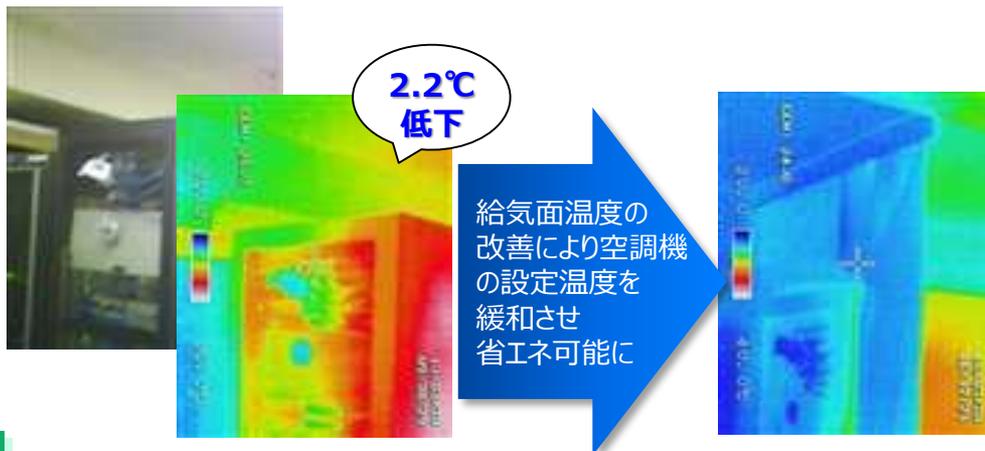


【施工例 (梁下施工)】



【施工例 (BOXタイプ)】

-導入効果-



# 3Dスキャナー

## 先進技術(3Dスキャナー)活用による技術の高度化

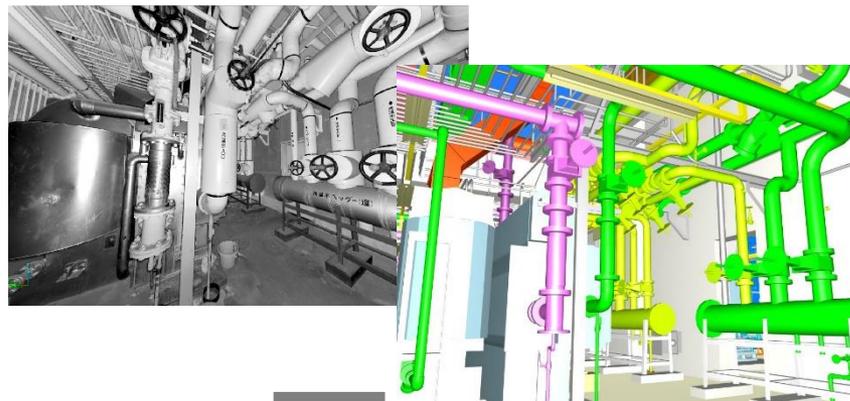


3Dスキャナー (Focus3D:Faro社製)

【3Dスキャナーの活用】

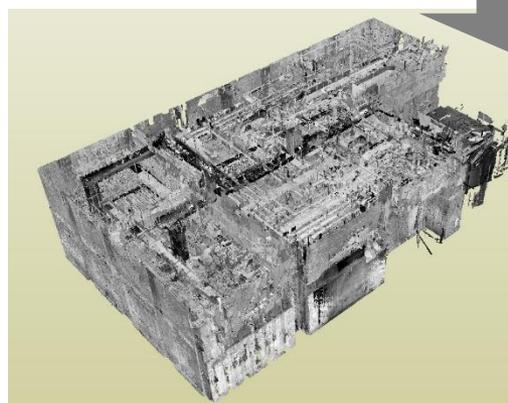
現場データ取得

画像データをCAD化

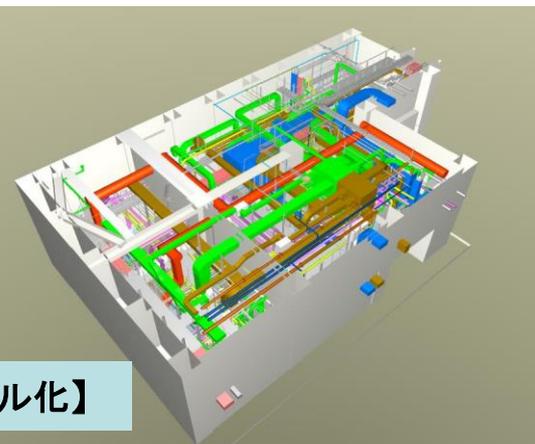


【メリット】

- ・現場調査の労力、時間の低減
- ・現場調査時の安全性の向上
- ・施工図の精度向上
- ・短時間でCAD化・3次元モデル化



【点群データを基に3次元モデル化】



当社リニューアル技術として最大限活用

# 旧熊本通信病院の3Dスキャナー活用

旧熊本通信病院(通信省技師山田守氏設計)を建築記録としてデータ保存



3Dスキャナーを活用し現場データを取得

## 建物記録データ



〔建物外観〕



〔3Dスキャナーによる点群データ〕

# ■ 施工技術の合理化

## ■ 屋上機器搬入工事の省力化による作業の効率化

### ◆ パッケージ屋外機をユニット化し一体搬入

品質  
向上



工場にて室外機・架台・冷媒管をユニット化  
・現場労務の削減  
・工場加工による品質の向上・平準化

効率化



屋上へのクレーン搬入  
・揚重回数の時間の削減

省力化



屋上設置状況  
・屋上機器搬入工事の省力化

### ◆ 高架水槽地組による揚重

安全面  
向上



効率化



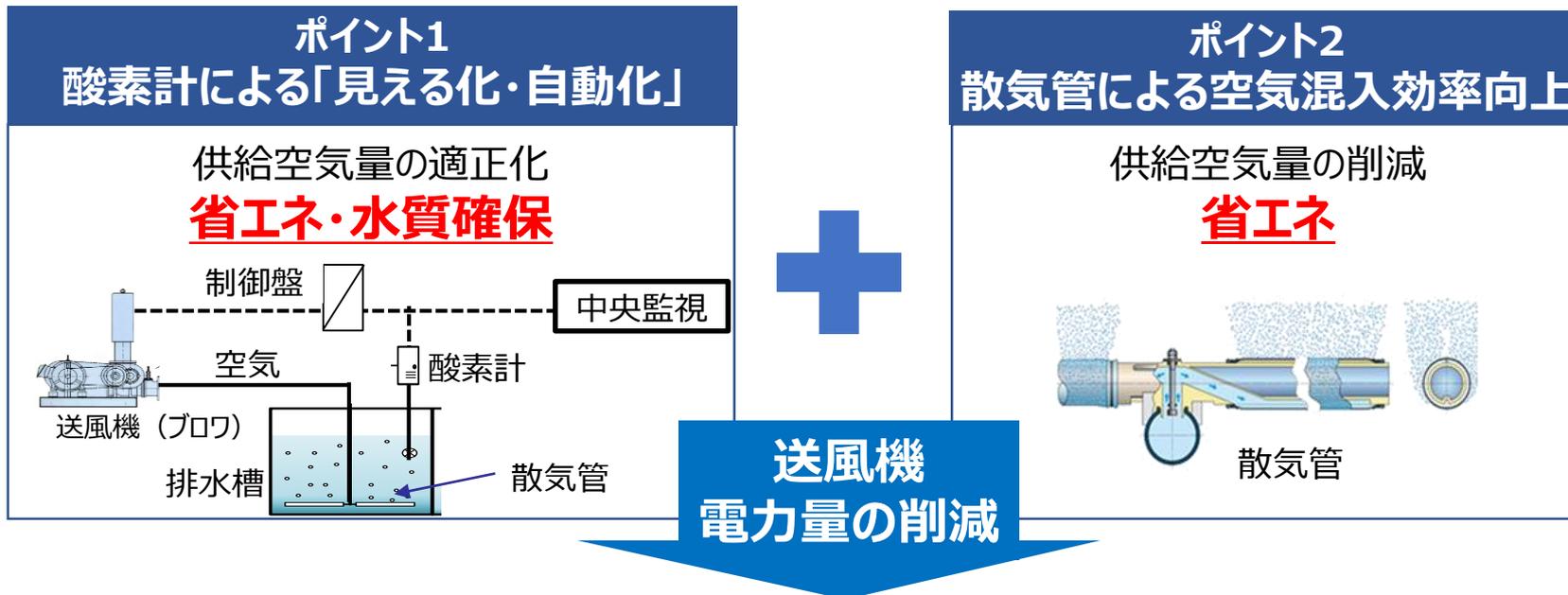
・屋上・高所作業の削減による安全面向上  
・足場、養生、揚重回数の削減

# 衛生設備の省エネ技術

## 排水処理施設の省エネ & 水質確保

— 空調・電気設備の省エネに加え、衛生設備の省エネにも注力 —

- 排水処理施設では・・・
- ・定流量で多量の空気を供給
  - ・曜日、時間帯により必要空気量は変化
  - ・空気量の過大・不足は水質低下



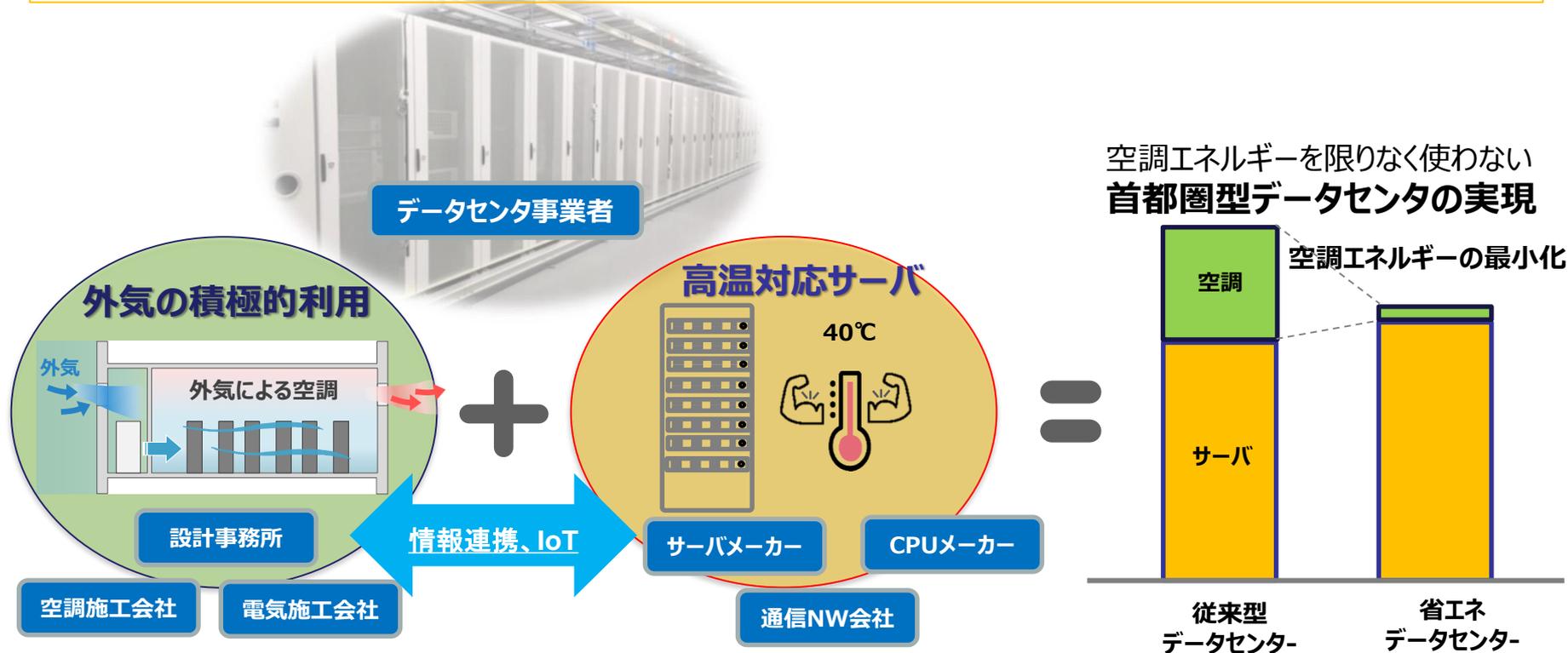
**約60%の省エネと水質確保を実現**

# データセンター-空調エネルギーの最小化

(株)NTTデータ様との省エネデータセンターの実現に向けた取り組み

## ＜サーバ内蔵センサ-の空調機制御への活用＞

- ・ICT機器管理とファシリティ管理の間にある壁をIoTを活用した情報連携で越える
  - ・従来の空調用温度センサでは本当に冷却したいサーバ内部の温度を反映していない
- ⇒**サーバ内蔵温度センサの情報を空調制御に活用**することで**本当に必要な温度での制御が可能**



# 日比谷グループの技術とサービス

日比谷通商 商社

## 回収フロンの再資源化

### 回収フロン再生処理の特徴

- ◆フロン再生に要するエネルギーが少ない
- ◆処理時に発生する産業廃棄物が少ない
- ◆処理時のCO<sub>2</sub>の排出量が少ない
- ◆回収フロンの有効活用ができる
- ◆破壊処理に比べてコストの削減ができる

### フロン資源化処理(フロンの再生処理・再利用)

- ◎冷凍空調機器よりフロンを回収し、再生装置によりフロンガスとして再生・資源化
- ◎再生フロンは空調機器へ充填用などに再利用



フロン再生処理は破壊に比べて  
CO<sub>2</sub>排出量は12分の1

出典: 冷媒回収処理技術(冷媒回収推進・技術センター出版)

ニッケイ メーカー

## 防火・排煙機器等製造

### 止水ダンパー



- ▶ゲリラ豪雨及び冠水によるダクトから侵入する水を防ぐ

### 入退室管理システム(NASCA)

- ▶カードリーダー、バイオメトリクス等様々なシステムと連動が可能



**時代にまっすぐ、技術にまじめです。**

**第2四半期 会社説明会**

**日比谷総合設備株式会社**

2019年12月7日

【ご注意】

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれております。こうした記述は将来の業績を保証するものではなくリスクと不確実性を内包するものであります。将来の業績は、経営環境の変化等に伴い、本資料の予想数値とは異なる可能性があります。